

報道関係各位

2017年6月21日
ソーラーフロンティア株式会社

ソーラーフロンティア、高出力の新型 CIS 薄膜太陽電池 「SFK シリーズ」を販売開始

2017年9月から受注、2018年1月から出荷をスタート



ソーラーフロンティア株式会社（代表取締役社長：平野敦彦、本社：東京都港区台場 2-3-2、以下：ソーラーフロンティア）は、出力および機能性を大幅に向上させた新型 CIS 薄膜太陽電池「SFK シリーズ」の出荷を 2018 年 1 月から開始します。同製品は、180W・185W と公称最大出力別に 2 種類の型式をラインナップしたほか、モジュール構造を改良することによって、排水性や意匠性などの機能面の向上や軽量化も実現しました。

当社は、消費者の電力自給自足への関心の高まりや、政府が進める 2020 年の ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）標準化政策を受け、国内の住宅市場を重要なターゲットと位置づけ、年初より太陽電池モジュール出力の大幅な向上に取り組んできました。このたび、当該研究開発の成果を生産工場へと適用し、太陽電池セルの製膜プロセスを大幅に改良することにより、同サイズの現行品と比べて最大 10W の出力向上に成功しました。

機能面では、太陽電池モジュールの構造設計を改良し、構成材料の変更や減量化を行うことで、太陽電池モジュールの質量を現行品比で 1.5kg 軽量化しました。更には、新しいフレーム構造を採用したことにより、パネルを水平設置した際の水切り性能が向上し、汚れの付着による出力低下を抑える機能が加わっています。このほか、太陽電池モジュールの表面に露出していた銀色の配線をなくすことで、黒一色のスタイリッシュな外観が一層際立つよう工夫しました。

新製品「SFK シリーズ」は、宮崎県の国富工場において生産を開始いたします。受注は 2017 年 9 月 8 日から、出荷は 2018 年 1 月 5 日からを予定しています。積雪などに備えて耐荷重を更に高めた同シリーズ製品も、順次発売予定です。なお、新製品の発売に伴って、現行の「SF シリーズ」の一般販売は 2017 年末をもって終了予定です。

ソーラーフロンティアは今後も、お客様の多様なニーズにお応えする製品を模索し、太陽によるクリーンで快適な暮らしをお客様にお届けしてまいります。

■新製品「SFKシリーズ」の型式および仕様

	現行品「SFシリーズ」： SF175-S	新製品「SFKシリーズ」： SFK180-S	新製品「SFKシリーズ」： SFK185-S
公称最大出力 (Pmax)	175W	180W	185W
公称最大出力動作電圧 (Vmpp)	89.5V	92.4V	95.0V
公称最大出力動作電流 (Imp)	1.96A	1.95A	1.95A
公称開放電圧 (Voc)	114V	120V	121V
公称短絡電流 (Isc)	2.20A	2.18A	2.19A
質量	20.0kg	18.5kg	18.5kg
エネルギー変換効率	14.2%	14.7%	15.1%
外形寸法 (mm、L×W×H)	1,257×977×35	1,257×977×35	1,257×977×35

以上

【ソーラーフロンティア株式会社について】

ソーラーフロンティア株式会社は、昭和シェル石油株式会社（5002, T）の100%子会社で、世界最大級の CIS 薄膜太陽電池メーカーです。当社が生産・販売する CIS 薄膜太陽電池は、高温や影に強く発電量が多いことや、景観を損なわない美しいデザインが特長です。加えて 100%国内生産の品質や 20 年保証を含む安心のアフターサービスが評価され、大手ハウスメーカー様による新築住宅への採用をはじめ住宅用・産業用など幅広い用途で採用いただいています。当社は CIS 技術の特性を生かした価値創造を通じて、太陽による快適でクリーンな暮らしをすべての人にお届けします。企業情報や最新ニュースの詳細は、当社公式の[ホームページ](#)、[コーポレートビデオ](#)、[Facebook](#)、[Twitter](#)をご覧ください。

報道関係からの問い合わせ先:

ソーラーフロンティア株式会社 コーポレート管理部 広報チーム
吉田・八宮 TEL: 03-5531-5792